



福生市郷土資料室特別展示

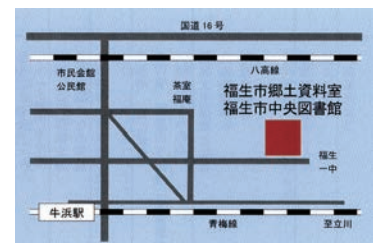
福生むかし絵Ⅱ

平成29年 9月23日〔土〕 - 11月26日〔日〕 入館無料

展示解説会 11月4日〔土〕 午後2時～3時

福生市郷土資料室

東京都福生市熊川 850-1 ☎ 042-530-1120 <http://www.museum.fussa.tokyo.jp>
開館時間：午前10時～午後5時 休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は開館し、次の平日休館）



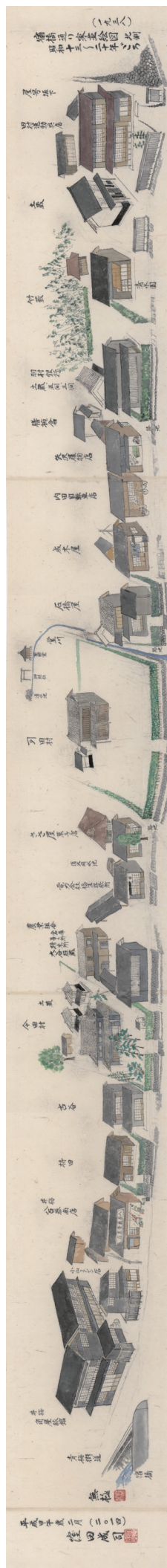


記憶画とは、昔の町並みや生活風景などを正確な記憶に基づいて描いた絵画であり、これらの情景に関する写真や地図などの資料が残されていない場合には、それを補う歴史資料として注目を集めています。近年では山本作兵衛氏による明治大正期の筑豊の炭鉱の様子を描いた「炭鉱の記録画」が世界記憶遺産に登録されたことから、その重要性が認められています。

今回展示する窪田成司氏の記憶画も大変正確な記憶に基づいて描かれており、絵画としてのみならず歴史資料としての価値をも有するものです。記憶画の中に、古き良き時代の福生の原風景を感じいただければ幸いです。

福生市郷土資料室

(上) 上宿の坂／丁字路 道しるべ（しるし石）／永田の渡し場周辺
(右) 宿橋通り家並絵図



↑至福生駅

宿橋通り

堂川

宿橋 玉川上水
↓至永田橋

